

令和6年4月/日

土浦市議会議員

島岡宏明 殿

会派名及び経理責任者氏名

又は議員氏名 経済産業部土浦市議員

稲田勝矢

政 務 活 動 費 収 支 報 告 書

土浦市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項（第3項）の規定により、
次のとおり令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収 入

政務活動費 550,000 円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費	65,080	自治体学校に因り
広 報 費	240,589	市議会ニュース印刷代他
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	100,800	新聞購読料・書籍
人 件 費		
事 務 所 費	9,718	インターネットリッジ
合 計	416,487	

3 残 額

100,513 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内容を記載すること。

支払日	内容	費目	収入	支出	差引	備考
2023/5/25	2023年度（令和5年度）政務活動費		550,000		550,000	
2023/7/23	自治体学校（岡山）	研修費		3,000	547,000	参加交通費（現地視察バス代） 福田
2023/7/22～7/24	自治体学校（岡山）	研修費		8,000	539,000	参加費 福田
2023/7/22～7/24	自治体学校（岡山）	研修費		19,800	519,200	宿泊費 福田
2023/7/22～7/24	自治体学校（岡山）	研修費		34,580	484,620	参加交通費（公共交通料金分） 福田
2023/8/1	土浦市議団ニュース（8月号）印刷代	広報費		60,817	423,803	20,000部
2023/8/2	土浦市議団ニュース（8月号）折込代	広報費		55,252	368,551	8/7折込
2023/9/22	議会報告会会場費	広報費		875	367,676	9月議会報告
2023/11/19	土浦市議団ニュース（10月11月号）印刷代	広報費		50,397	317,279	15000部
2023/11/21	土浦市議団ニュース（10月11月号）印刷代	広報費		9,888	307,391	1,000部
2023/12/22	議会報告会会場費	広報費		875	306,516	12月議会報告
2024/1/30	土浦市議団ニュース（2月号）印刷代	広報費		52,475	254,041	16000部
2024/2/14	土浦市議団ニュース（2月号）折込代	広報費		10,010	244,031	2700部
2023/7/23	書籍購入	資料購入費		1,800	242,231	「デジタル化と地方自治」
2023/7/23	書籍購入	資料購入費		1,300	240,931	「人口減少時代の自治体政策」
2023/7/23	書籍購入	資料購入費		1,000	239,931	「ふるさとの未来へ 私たちが伝えたいこと」
2024/1/17	朝日・東京新聞	資料購入費		48,650	191,281	7月～1月×2紙 福田
2024/3/1	東京新聞	資料購入費		32,450	158,831	5月～3月 古沢
2024/3/31	朝日・茨城新聞	資料購入費		15,600	143,231	2～3月×2紙 福田
2024/3/10	インクカートリッジ	事務所費		9,718	133,513	古沢
				416,487	133,513	

日本共産党土浦市議団

福田 勝夫 様

領 収 証

金 3,000 円

但し、「第 65 回自治体学校 in 岡山」13 分科会参加費（7 月 23 日）、現地視察バス代
として、上記正に領収いたしました。

2023 年 7 月 23 日

第 65 回自治体学校 in 岡山実行委

現地実行委員長 磯部

〒700-

岡山市北区春日町 4-26

岡山県自治体問題研究所内

TEL・FAX 086-232-4555

領 収 証

日本共産党土浦市議団

福田勝夫 様

受付No. 1260

発行日 2023年7月19日

金額 ￥ 8,000 (税込)

但 第65回自治体学校in岡山

参加代金として

有限会社 勤労者レクリエーション協会

〒170-0013

東京都豊島区東池袋1-46-13

TEL : 03-3984-0401

FAX : 03-3984-0407

担当 : 

領 収 証

様

受付No.

発行日

金額 ￥ (税込)

但 第65回自治体学校in岡山

交流会代金として

有限会社 勤労者レクリエーション協会

〒170-0013

東京都豊島区東池袋1-46-13

TEL : 03-3984-0401

FAX : 03-3984-0407

担当 : 

領 収 証

様

受付No.

発行日

日本共産党土浦市議団

福田勝夫 様

受付No. 1260

発行日 2023年7月19日

領 収 証

金額 ￥ (税込)

但 第65回自治体学校in岡山

お弁当代金として

有限会社 勤労者レクリエーション協会

〒170-0013

東京都豊島区東池袋1-46-13

TEL : 03-3984-0401

FAX : 03-3984-0407

担当 : 

金額 ￥ 19,800 (税込)

但 第65回自治体学校in岡山

宿泊代金として

有限会社 勤労者レクリエーション協会

〒170-0013

東京都豊島区東池袋1-46-13

TEL : 03-3984-0401

FAX : 03-3984-0407

担当 : 

領 収 証

2023年 7月 4日

日本共産党土浦市議団 福田 勝夫 様

金36,620円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 波 谷
税 務 署 承 認 済

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

土浦801 No.000011

E

<ご利用条件>

利用日 2023年07月22日 11時50分 到着
乗車駅 神立
降車駅 岡山
優先条件 新幹線/特急・急行/普通/会社線
乗換駅 品川

<ご案内>

- ・ご案内の内容は列車の接続や運行を保証するものではありません。
また、目的地により早く到着する列車に乗りできる場合がございます。
- ・一部の臨時列車や、直前での時刻変更などは反映していません。
- ・"▽" でご案内している区間については、実際の時刻と異なる場合がございます。この区間については、各鉄道会社などにお問い合わせください。
- ・ご案内している料金は、普通車指定席をご利用される場合のものです。
- ・表示された運賃・料金は、操作日時点の情報です。
- ・【乗換注意】でのご案内している駅については、乗換時間が短いため、乗換にご注意ください。

第1経路

利用日 07月22日
発着時間 06:48発→11:47着
所要時間 4時間59分
乗換回数 2回
料金目安(普通席大人1名) 19,450円
[運賃: 11,330円 料金: 8,120円]

07月22日

06:48発 神立

▼

▼ 常磐線(土浦行き)

▼ [所要時間 5分]

▼

06:53着 土浦

06:59発 [乗換時間 6分]

▼

▼ 特急ときわ56号

▼ [所要時間 81分]

▼

08:20着 品川

08:37発 [乗換時間 17分]

▼

▼ 新幹線のぞみ17号<全席禁煙>

▼ [所要時間 190分]

▼

11:47着 岡山

-----印刷完了-----

<ご利用条件>

利用日 2023年07月24日 12時30分 出発
乗車駅 岡山
降車駅 神立
優先条件 新幹線/特急・急行/普通/会社線
乗換駅 品川

<ご案内>

- ・ご案内の内容は列車の接続や運行を保証するものではありません。
また、目的地により早く到着する列車に乗りできる場合がございます。
- ・一部の臨時列車や、直前での時刻変更などは反映していません。
- ・"▽" でご案内している区間については、実際の時刻と異なる場合がございます。この区間については、各鉄道会社などにお問い合わせください。
- ・ご案内している料金は、普通車指定席をご利用される場合のものです。
- ・表示された運賃・料金は、操作日時点の情報です。
- ・【乗換注意】でのご案内している駅については、乗換時間が短いため、乗換にご注意ください。

第1経路

利用日 07月24日
発着時間 12:40発→17:34着
所要時間 4時間54分
乗換回数 2回
料金目安(普通席大人1名) 19,450円
[運賃: 11,330円 料金: 8,120円]

07月24日

12:40発 岡山

▼

▼ 新幹線のぞみ94号<全席禁煙>

▼ [所要時間 189分]

▼

15:49着 品川

16:15発 [乗換時間 26分]

▼

▼ 特急ときわ69号

▼ [所要時間 60分]

▼

17:15着 土浦

17:30発 [乗換時間 15分]

▼

▼ 常磐線(水戸行き)

▼ [所要時間 4分]

▼

17:34着 神立

-----印刷完了-----

土浦 → 品川

運賃順 第5/5経路

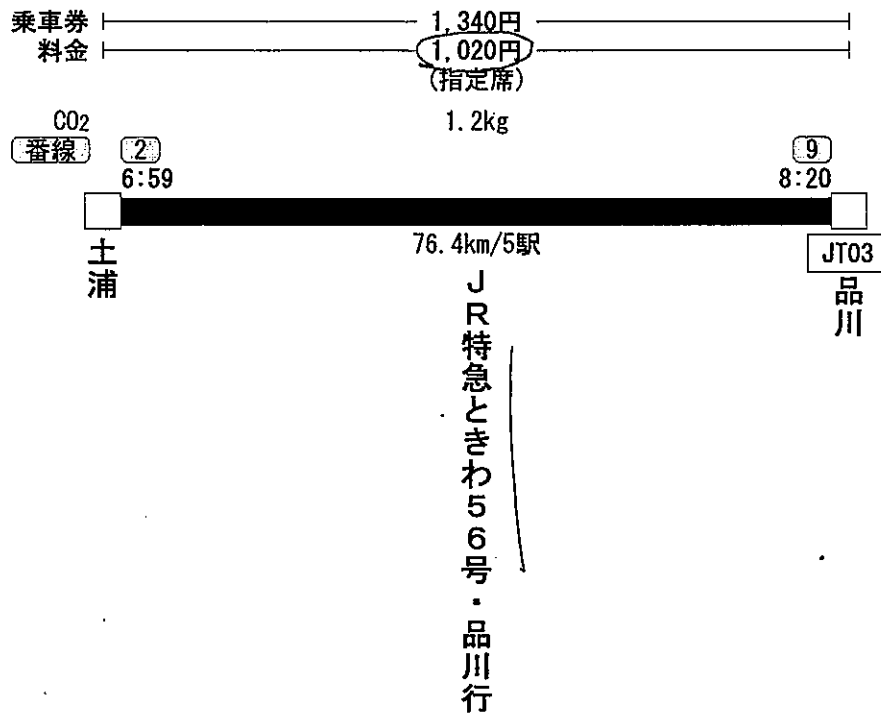
出発日 2023年 7月22日(土)

乗り換え 0回 距離 76.4km

所要時間 1時間21分

片道金額 2,360円 (乗車券1,340円 料金1,020円)

CO₂排出量 1.2kg (🚗 9.9kg)



品川 → 土浦

運賃順 第5/5経路

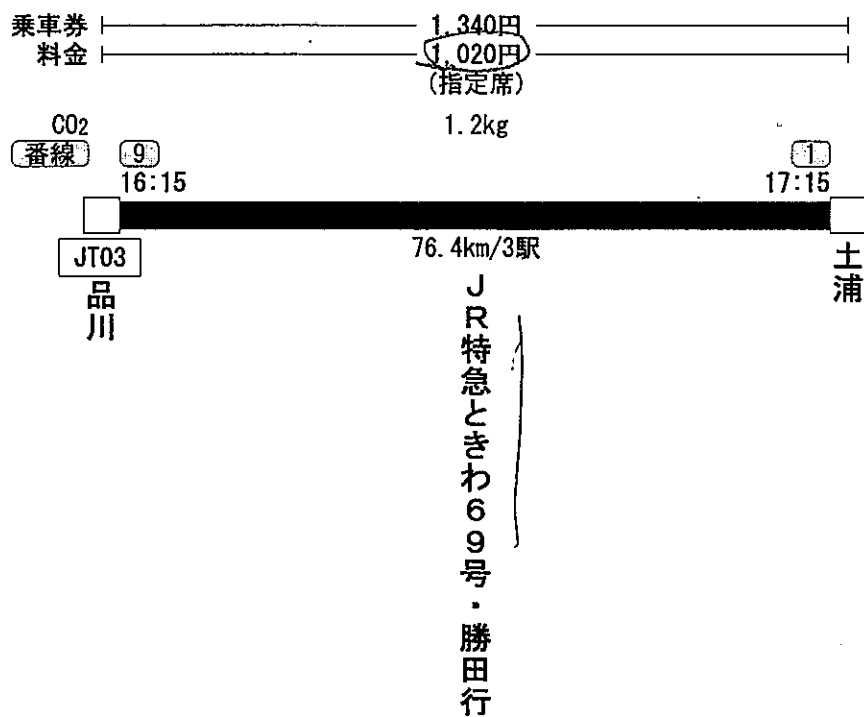
出発日 2023年 7月24日(月)

乗り換え 0回 距離 76.4km

所要時間 1時間

片道金額 2,360円 (乗車券1,340円 料金1,020円)

CO₂排出量 1.2kg (乗車 9.9kg)



支出証明書

下記領収書については、政務活動費より支出したことを証明いたします。

記

(領収書添付)

別紙の通り
工浦市議団ニース(8A号)
印刷代

令和 6 年 3 月 27 日

会 派 名 日本共産党工浦市議団

代表者氏名 高沢喜孝 

送り状 兼代引金額領収書 発送日 : 23年07月31日
お問い合わせNo. : 5184-7527-8683 個数 : 7

〒300-0817 茨城県土浦市 土浦市議団 福田 勝夫

代引金額領収書
2023年08月01日 集金代行者 佐川急便 土浦営業所
TEL 0570010478

お問合せ送り状No. 5184-7527-8683 【決済金種】
代引金額(税込) ¥61,750-
内消費税-5,613円
上記金額を領収いたしました。

※この商品代金の領収書はご依頼主の委託により発行するものと致します。
※商品及び代金の内容に誤り等はご依頼主にお知らせ下さい。
※領収内容を変更したものは無効となります。
集金代行者: Sシステム(株) 東京都江東区新砂1丁目8番2号
集金代行者: 佐川急便(株) 東京都港区上馬場角田町68番地

印刷 紙税 申告 納
税 務 署 承 認 済
付 につ き 下 京

※支払証明該当領収書

領収証

日本共産党土浦市議団 様 No. _____

金額

¥ 1 0 1 6 8 -

内訳
現金
小切手
手形

但 折込代
6年2月14日 上記正に領収いたしました

毎日新聞
土浦北部専売所
〒300-0055 茨城県土浦市殿里554-1
TEL029-822-6210
FAX029-823-9722
T3810159311797

消費税額等(%)

コクヨ カケ390

収 入
印 紙

係印

領収証 日本共産党土浦市議団 様 No. 000196

金額 ¥ 5 6 1 0 0 円

但 8/7 折込料として

内訳 (現金・小切手)

税率	金額(税抜)	¥5,000-
10%	消費税	¥5,100-
税率	金額(税抜)	
%	消費税	

2023年8月2日 上記正に領収いたしました。

※取扱者印無き物は無効とする。

〒311-4155 事業本部/茨城県水戸市飯島町 7213
株式会社 茨城読報
TEL 029(259)7777
登録番号 T9050001000168

取扱者印

領 収 書

2023年11月19日

日本共産党土浦市議団 御中 古沢喜幸 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントパック
〒617-0003
京都府向日市森本町野田3丁目
TEL 0120-977-920
FAX 075-935-6890

お支払条件	代金引換(後払い)	納品場所	ご指定場所
御請求金額	51,170円(税込)	納品期日	4営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC36025523	品名：土浦市議団ニュース10月11月号 B4 / 両面4色 / コート73 / 15,000部 / 加工1：トンボ仕上がり断裁（ご注文サイズでお納め） 加工2： 代引き手数料	1	50,510	50,510 660
合 計				51,170

特記事項
運送会社様が発行されます領収書(送り状)が正式な領収書となります。
こちらの領収書が精算等にご使用いただけますかどうかは、お客様ご自身であらかじめご確認いただきますようお願い申し上げます。

代引金額領収書

2023年11月21日

集金代行者

佐川急便
土浦営業所
TEL 0570010478

お問合せ送り状No.
5184-7759-6685

【決済金種】

✓:現金

代引金額(税込)
¥10,040-

印紙税申告納
付につき下京
税務署承認済

上記金額を領収いたしました。

※本領収書は通格請求書としてご利用いただけません。
※この商品代金の領収書は、ご依頼主の委託により発行するものと致します。
※商品及び代金の内容に関しては、ご依頼主にお問合せ下さい。
※領収内容を修正したものは無効となります。
領収書発行者:SGシステム(株)東京都江東区新砂1丁目8番2号
集金代行者:佐川急便(株)京都市南区上鳥羽角田町68番地

送り状 兼代引金額領収書 〒300-0817 茨城県土浦市永国851 日本共産党 土浦市議団 福田 勝夫 京都府向日市森本町野田3-1 株式会社プリントバック TEL0120-977-920		発送日 : 23年11月20日 お問い合わせNo. : 5184-7759-6685 個数 : 1 代引金額(消費税含) ¥10,040 消費税等 ¥913 上記代金を領収致しました。 領収日 2023年11月21日 決済金種別 ☒ 現金 ☐ 振込 送付方法 ☐ 飛田宅配便 ☐ 飛田フリーサービスパッケージ	80 サイズ 100 サイズ 140 サイズ
【印刷物】土浦市議団ニュース10月 11月号増刷 1000部 ■3ビ同封 【土・日・祝を含め何曜日も受取可】	佐川急便同合 TEL04-7132-0115	税務署承認済 付につき下京 印紙税申告納	集金代行者印
領収書発行者 佐川フィナンシャル㈱ 東京都江東区新砂1-8-10 集金代行者 佐川急便 京都市南区上鳥羽角田町68番地		クレジットローンでのお支払いはお断りします 集金代行領収印は有効です	

代引金額領収書

2024年01月30日

集金代行者

佐川急便
土浦営業所
TEL 0570010478

お問合せ送り状No.
5184-7478-6830

【決済金種】

✓:現金

代引金額(税込)
¥53,280-

内消費税:4,843円
上記金額を領収いたしました。

印紙税申告納
付につき下京
税務署承認済

※本領収書は通格請求書としてご利用いただけません。
※この商品代金の領収書は、ご依頼主の委託により発行するものと致します。
※商品及び代金の内容に関しては、ご依頼主にお問合せ下さい。
※領収内容を修正したものは無効となります。
領収書発行者:SGシステム(株)東京都江東区新砂1丁目8番2号
集金代行者:佐川急便(株)京都市南区上鳥羽角田町68番地

送り状 兼代引金額領収書 〒300-0817 茨城県土浦市永国851 日本共産党 土浦市議団 福田 勝夫 京都府向日市森本町野田3-1 株式会社プリントバック TEL0120-977-920		発送日 : 24年01月29日 お問い合わせNo. : 5184-7478-6830 個数 : 6 代引金額(消費税含) ¥53,280 消費税等 ¥4,844 上記代金を領収致しました。 領収日 2024年1月30日 決済金種別 ☒ 現金 ☐ 振込 送付方法 ☐ 飛田宅配便 ☐ 飛田フリーサービスパッケージ	80 サイズ 100 サイズ 140 サイズ
【印刷物】土浦市議団ニュース2024年2 月号 18000部 ■3ビ同封 【土・日・祝を含め何曜日も受取可】	佐川急便同合 TEL027-352-9330	税務署承認済 付につき下京 印紙税申告納	集金代行者印
領収書発行者 佐川フィナンシャル㈱ 東京都江東区新砂1-8-10 集金代行者 佐川急便 京都市南区上鳥羽角田町68番地		クレジットローンでのお支払いはお断りします 集金代行領収印は有効です	

広報費の支出に伴う政務活動費充当計算について

日本共産党土浦市議団

2023年8月号、10・11月号、2024年2月号として発行した会派広報紙にかかる支出について、政務活動費の充当計算を行いましたので、報告いたします。

政務活動費を充当しない箇所は、表面最下段の「困りごと相談受付及び連絡先」、「所属議員名及び連絡先」です。各紙当該部分（当該記事面積は表面・裏面全体の1.51%）を除き、政務活動費として支出いたします。

なお、チラシ折込代につきましても、按分計算といたします。

【1.51%の算出計算について】

全体面積（表面・裏面） $272 \text{ ミリ} \times 406 \text{ ミリ} \times 2 = 220,864 \text{ 平方ミリ} \dots A$

【表面】困りごと相談受付及び連絡先 $56 \text{ ミリ} \times 20 \text{ ミリ} = 1,120 \text{ 平方ミリ} \dots ①$

所属議員名及び連絡先 $67 \text{ ミリ} \times 33 \text{ ミリ} = 2,211 \text{ 平方ミリ} \dots ②$

$① + ② = 3,331 \text{ 平方ミリ} \dots B$

$B \div A \approx 1.51\%$

給食無償化、コミバス改善など求める

日本共産党の福田かつお・古沢よしゆき両議員 6月市議会で

土浦市議会の6月定例会が6月6日から22日まで開かれ、4月の市議選で初当選を果たした日本共産党の福田かつお議員と、8年ぶりの復帰となった古沢よしゆき議員が初めて一般質問に立ちました。大勢の

市民が傍聴に来ました。両議員は、小中学校の学校給食費の無償化やコミュニティバスの運行改善など、市民の切実な問題を取り上げ、実現を求めました。

福田かつおの 議会報告



一般質問に立つ福田議員

学校給食費の無償化すぐに 教育長「検討したい」 注目、署名運動へ

福田議員は、質問者の“トップバッター”。市民の切実な4つの問題を取り上げ、堂々の質問でした。

その一つは、小中学校の給食費の完全無償化について。茨城県でも、すでに神栖市や北茨城市、城里町、大子町、河内町が行ない、今年4月からは日立市、境町、水戸市(中学校だけ)が実施しています。福田議員は「家計の負担を減らすことにより、安心して出産し、子育てができる」と訴え、財源につ

いても、財政調整基金の4億5千万円で実施できることを提案し、実現を強く求めました。答弁に立った入野浩美教育長は「給食費の無償化は、さまざまな子育て支援を拡充していく中で優先的に取り組んでいく事項の一つ」とのべ、「実施や時期、財源確保などについて引き続き検討したい」と前向きでした。

学校給食の無償化については、新日本婦人の会土浦支部が6月定例会へ陳情書を提出。継続審議になったものの、署名運動を開始。共産党土浦市委員会も署名運動をすすめるなど注目されます。

神立駅のエスカレーター設置 市長「検討したい」にとどまる

福田議員は神立駅のエスカレーター設置について、「子どもや高齢者のためにも喫緊に求められている」と市長に前向きな答弁を強く求めました。神立駅の周辺整理は、11月に完了する予定。エスカレーター設置については、昨年9月、12月議会で日本共産党の久松猛前議員も一般質問で取り上げ、設置を強く求めてきました。



神立駅の階段で福田議員

今回、安藤真理子市長は、エスカレーター設置の要望があることは「承知している」とのべ、階段内に設置するか、外にするのか、「技術的な課題の検証をすすめているところ」と答弁。「エスカレーターの設置に向けて改めて検討したい」と重ねてのべました。福田議員の再質問に対して、塚本隆行都市政策部長は、「神立駅の将来を見据えて」「技術的な課題と調査費を含めて検討したい」と答弁しましたが、エスカレーターの設置を明言しませんでした。

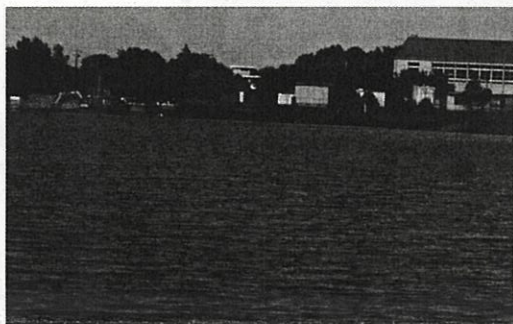
安藤市長自らも答弁しましたが、これまでと変わらない姿勢です。とくに、高齢者や障がい者、幼い子どもたちにとっては、エスカレーターはなくてはならないもの。荒川沖、土浦の両駅にあって、神立駅にない状況を直ちに是正すべきです。さらなる追求が求められます。

霞ヶ浦医療センターの統廃合計画 市長「存続」へ強い決意

国が統廃合の対象としている霞ヶ浦医療センターについて、福田議員は、「地域の中核病院であり、行政が全力で支えるべき」と強く要求。安藤市長はこれまで、「地域の宝」である同センターの存続を訴えてきたことを強調。「市の基幹的病院としての役割を担ってほしい」と存続への強い決意を重ねてのべました。

神立用水路の汚泥・雑草・異臭対策を

福田議員は、神立地域の住宅街を流れる農業用水路(4.5km)の汚泥、雑草、異臭について、取り払うよう改善を求めました。渡辺善弘建設部長は「適切な水量を確保できるよう土砂の除去をしたい」と回答しました。



写真上は神立の住宅街を流れる用水路。左は6月の大雨で溢れだしそうになった用水路下流部の調整池。奥の体育館は菅谷小学校。

発行：日本共産党土浦市議団
市政や活動へのご意見ご要望をお寄せください

困りごと生活相談随時受付

土浦市永国 851
TEL821-5778 FAX821-5757

日本共産党
土浦市議団ニュース

2023年8月号

古沢よしゆき市議

中 694-5 TEL090-4707-3616
furu-yoshiyuki@kba.biglobe.ne.jp

福田かつお市議

神立東 1-24-2 TEL090-3537-2632
ibkf4425@smail.plala.or.jp

5.6cm

6.7cm

3.3cm

古沢よしゆきの 議会報告

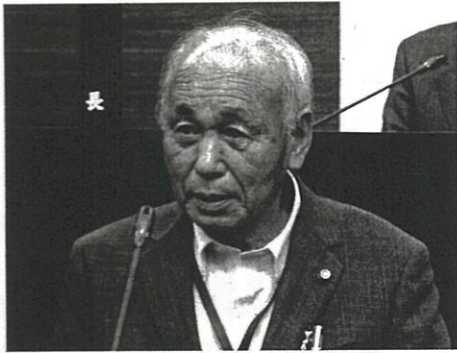
260億円の「負の遺産」 多額の税金損失 行政の責任を問う

古沢よしゆき議員は1問1答形式で行い、質問時間の70分間をフルに活用し、税金の使い方についての市の姿勢をたどしました。

最初に取り上げたのは、歴代市政による「負の遺産」問題について。古沢議員は、1980年代以降、市が県主導のリゾート開発計画をすすめ、約260億円にものぼる「負の遺産」を生みだすなど、多額の税金を損失してきたとして、その責任を追及しました。

古沢議員によれば、リゾート計画とは1989年に発表された「土浦市・霞ヶ浦湖畔リゾート開発基本構想策定調査報告書」。その報告書を壇上で示しながら、土浦駅東側の川口運動公園を中心に、霞ヶ浦を含む広大な開発計画と、人口20万人を超える土浦市の未来像を描いたものであったことを示しました。

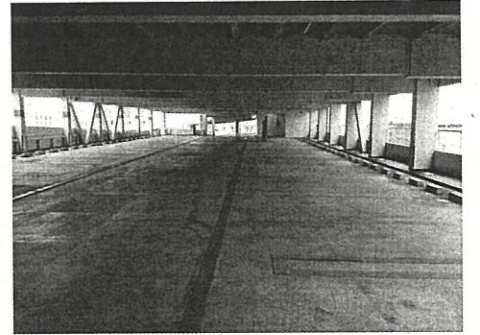
古沢議員は、リゾート計画の一つとも言える、市街地を通る土浦高架道について、国・県の事業なのに土浦市が42%を負担(約100億円)したこと。また、リゾート計画に記され、現在も大赤字の市営土浦駅東駐車場



一般質問に立つ古沢議員

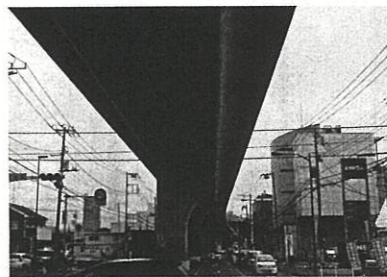
(約41億円)の建設。そして、民間への売却が無理な川口運動公園の移転をすすめようとし、その移転先として「常名運動公園」の用地を買収等(84億円)。30年以上も続け、いま頓挫していることを指摘しました。

これに対して、高架道建設に直接関わった東郷和男副市長は、一連の事業がリゾート計画と時期が重なるものの「関係はない」と否定。一連の事業について、多額の税金を投入し、「負の遺産」をつくりだしたことについての行政の責任には、全く触れませんでした。



ガラガラの市営土浦駅東駐車場(7月)

質問後、古沢議員は「負の遺産」がリゾート計画とだぶっていることを認め、リゾート計画がなければ起こり得ないこと。莫大な無駄遣いの追及を今後も続けたい」と語っています。



市街地を通過する高架道

デマンド型にし、1時間に1本へ 「つちまる号」運行改善求める

古沢議員は、運行中のコミュニティバス「つちまるバス」(定員8人)が住民にとって使いやすくなるよう、現行の2時間に1便から、1時間に1便にするよう提案し、改善を強く求めました。

長年の市民の願いが実現し、一昨年10月以降、中村南・西根南地域と右根地域で運行を開始した「つちまるバス」。これまでの1便の平均乗車数は、中村南・西根南地域が2.3人、右根地域は1.6人。乗

車数は、中村南・西根南より右根地域が下まわっています。住民からは「せめて1時間に1便を」「帰りが困る」などの声がたくさん寄せられています。

古沢議員は、住民が使いやすいよう1時間に1便を運行することが可能であるとして、古沢案を提案しました。古沢案は、決まった停留所を周る



つちまるバス

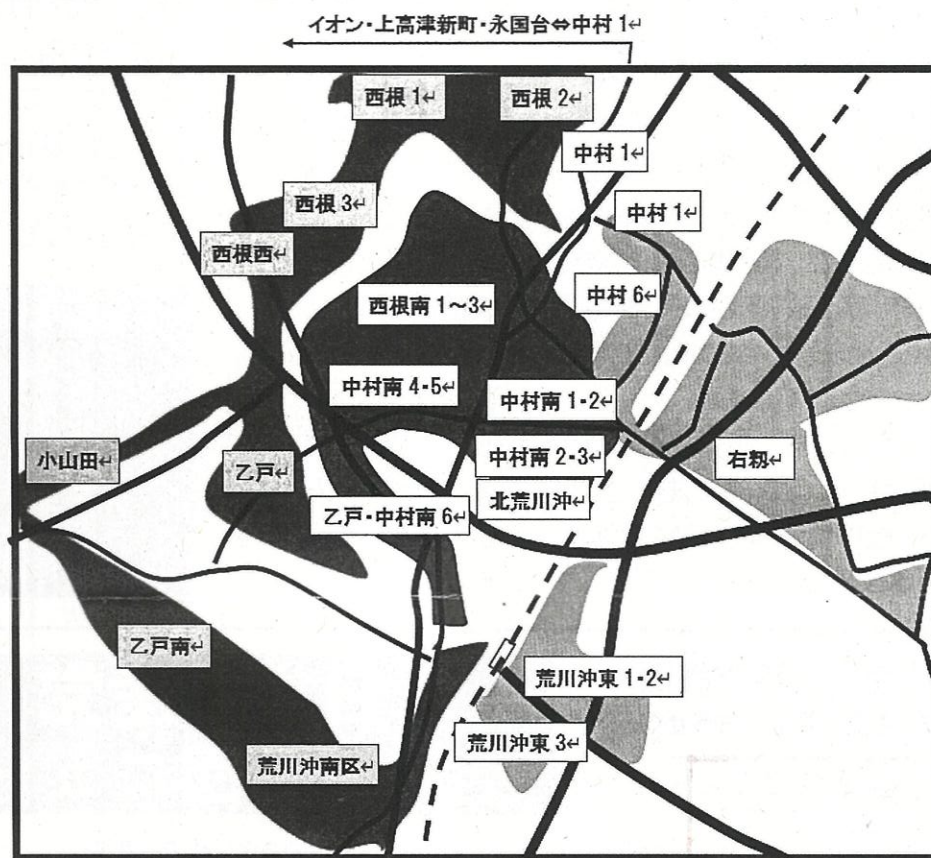
定時定路線型から、電話で予約し、乗車する人がいる停留所だけを周るデマンド型の運行に変えれば可能になることを訴えました。

そして、花室川以南の中村南・西根南、右根、乙戸南(10月運行予定)の3地域の中継点を県南病院で統一し、中継点から小型バスで土浦イオン、霞ヶ浦医療センターへ向かうようにすれば、花室川以南の全域を網羅できることを示しました。

古沢提案についての見解を問われた塚本隆行都市政策部長は、それには答えず「定時定路線がいいと地元が言っているの、そうしている」とのべるだけ。古沢議員は提案を検討するよう重ねて求めました。

古沢議員が提案した「つちまるバス」の路線改善案

茶色(西根・西根西・乙戸・小山田・乙戸南)、青(西根南・中村南4~6)・乙戸、緑(中村1・6・右根・荒川沖東1~3)の地域に、電話で予約するデマンド型で走らせ、中継地点の県南病院から中村1区、永国台、上高津新町、イオン、霞ヶ浦医療センターへ走らせる案。



子育て支援 ついに学校給食の無償化実現 「来年度以降も継続を」文教厚生委が特別決議

土浦市議会の9月定例会が9月5日から26日まで開かれ、日本共産党の福田かつお議員と古沢よしゆき議員が一般質問に立ちました。福田議員は子育て支援としての学校給食費の無償化、非正規市職員の

待遇改善、市内河川の防災対策、自衛隊駐屯地近隣の土地利用規制法による規制問題、人口減少2040年問題への取り組みについて質問しました。(裏面には古沢議員の質問を掲載)。

無償化4月以降も実現へ 地元産食材活用も

福田議員は、「学校給食費の無償化は本来であれば国が実施すべきだが、その見通しは立っていない。2学期に瘦せてくる子どもたち、朝食抜きの子どもたちがいるのが現実。10月からの無償化措置は保護者にとっては朗報だ。期限付きでなく長期的に実施し、子育てしやすい土浦市にしていけることが必須」と、質問しました。安藤真理子市長は、「来年4月からに関しても、予算化については議員と同じ認識」と答弁しました。



学校給食センターで福田議員

また、福田議員は地元の農家を応援するため、土浦産食材と県内産食材比率を現行の30%から40%へめざすよう求めたのに対し、望月亮一教育部長は、「議員の意見を参考にして40%をめざす」と答弁しました。

今定例会中、文教厚生委員会では4月以降の無償化継続と地産地消促進の特別決議を採択しました。

6月の定例会で継続審査となっていた「小中学校の給食費無償化と地場産食材の拡充を求める陳情書」は採択されました。

福田かつおの 議会報告



非正規市職員の 待遇改善求める

福田議員は、日本共産党は最低賃金1,500円をめざしているとした上で、市役所各部課の非正規職員(会計年度職員)数について尋ねるとともに、非正規であっても公共施設で安心して働けて、安心して生活できるための待遇改善を質問しました。

塚本哲生総務部長は正規職員1,029人に対して、非正規職員が695人いると答え、待遇改善については「一緒に働く仲間として、正規職員と同等の勤勉手当の支給と時給1,000円をめざす」としました。

河川の防災対策

福田議員は昨今の自然災害では想像を上回る災害に見舞われ、土浦でも線状降水帯の発生や超大型台風に備えなければならないとして、市内を流れる8本の一級河川の管理と異常気象時の対策について質問しました。

塚本哲生総務部長は、一級河川の管理は県の管理だが、市としても独自にパトロールを実施し、点検を強化すると回答しました。市庁舎の電源の設置場所については、庁舎の3階と8階にあると答えました。

駐屯地近隣の土地利用規制法による問題

米軍・自衛隊基地などの周辺住民を監視下に置く土地利用規制法が9月20日、全面施行されました。区域指定されれば周囲1キロが監視対象になり、「機能阻害行為」が確認されれば国が中止を勧告、命令。従わなければ刑事罰が科せられます。特に重要とされる「特別監視区域」では土地の売買は国に届け出が必要になります。

福田議員は、霞ヶ浦駐屯地・土浦駐屯地はその対象になっているのか、対象の場合、周辺住民はその内容を理解しているのか質問しました。

塚本哲生総務部長は「今のところ、何も連絡が来ていない。しっかり対応していきたい」と答えました。

人口減少2040年問題

福田議員は、高齢者人口が最大となり2040年に向けて労働者不足・介護者増・若者定住などの対策を質問しました。安藤真理子市長は「あと17年、どうするか深く認識し、全力をあげて取り組む」と表明しました。

請願・陳情議決結果

件名	結果
小中学校の学校給食無償化と地場産食材の拡充を求める陳情書	採択
第二期土浦市地球温暖化防止行動計画の前倒しでの見直しに関する請願	継続審査
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	採択

発行: 日本共産党土浦市議団
市政や活動へのご意見ご要望をお寄せください

困りごと生活相談随時受付

土浦市永国 851
TEL821-5778 FAX821-5757

日本共産党
土浦市議団ニュース

2023年10月・11月号

古沢よしゆき市議

中 694-5 TEL090-4707-3616
furu-yoshiyuki@kba.biglobe.ne.jp

福田かつお市議

神立東 1-24-2 TEL090-3537-2632
ibkf4425@smail.plala.or.jp

5.6cm

6.7cm

3.3cm

常名運動公園計画の中止を迫る 「市民観光広場」活用を提案 古沢よしゆき議員

古沢よしゆき議員は9月定例会で、未買収地が点在して事実上計画が頓挫している常名運動公園計画はきっぱりと中止し、市民観光広場として有効活用するよう求めました。このほか、市営住宅の家賃減免

制度を知らされずに、減免が受けられなかった市民がいることに関して質しました。さらに議案質疑では、県道土浦学園線に計画されている常磐道スマートインターチェンジについて質問しました。

古沢よしゆきの 議会報告



「よほどの理由がない限り都市計画決定を取り消せない」としながらも、「時代とともに市民のスポーツニーズが変わり、市の財政事情、社会情勢、スポーツ需要などをとらえ施設規模等の再検証も視野にいれたい」という柔軟な答弁もしました。

古沢議員は、市職員と市民の英知を結集して買収済の23.7%は「市民観光広場」(仮称)として有効活用するよう提案しました。安藤真理子市長は、「取得済の用地に暫定広場と多目的広場を整備中。さまざまな活用をめざして検討したい」。片山壮二副市長は「起伏のある場所に自転車ロードを整備したい。(古沢議員の)提案と方向性は同じ。取得済用地のさまざまな活用についてさらに検討していきたい」と踏み込みました。

市営住宅の家賃減免 説明不足は市の落ち度

古沢議員は、本来なら家賃減免の対象なのに、平成24年4月以前の市営住宅減免に関する説明資料が説明不足のため正しい条件を知らずに、減免申請件数ゼロが続ぎ、中には300万円も払いすぎた市民がいるとして、消費者契約法上、市が補償すべきだと質問。渡辺善弘建設部長は過払いの補償はできないと拒否しました。

土浦学園線にスマートIC計画

古沢議員は議案質問で土浦学園線に計画されている常磐道のスマートインターチェンジについて質しました。予定地はつくば市内ではないのかという質問に対し、塚本隆行都市政策部長は、料金所までの新設道路建設費を土浦市が負担すると答弁しました。

リゾート計画が常名運動公園の根源 都市計画決定を外し、計画中止を

古沢議員は常名運動公園計画の経緯に触れました。1980年代に川口運動公園周辺がリゾート計画の中心に浮上し、代替の運動公園として常名地区に3万人収容の野球場・陸上競技場・サッカー場・大規模体育館など総予算214億円にも上る常名運動公園計画が立ち上がりました。その後、リゾート計画は暗礁に乗り上げました。古沢議員は1990年代初めに常名運動公園計画を中止にしていれば90億円超の税金のムダ遣いをストップできたとした。

その上で、計画用地25.5%のうち1.8%が未買収であり、この際、都市計画決定を外し、計画を中止するよう求めました。

片山壮二副市長は、

古沢議員が示す常名運動公園用地の活用案

常名運動公園用地の活用(案) 全体面積:242,931.26m²

“小さく生んで大きく育てる”

未買収用地(薄ピンク色):18,241m²

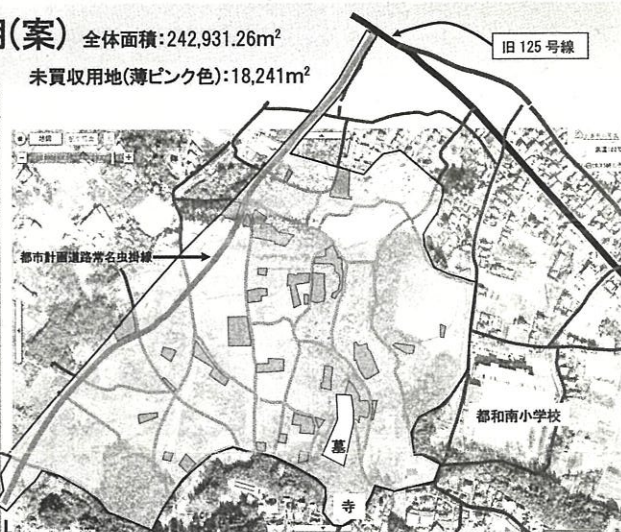
仮称「市民観光広場」
土浦市の初期投資
直売所(おおよそ25坪)
手洗い・トイレ
駐車場(約50台)砂利敷き
道路整備(砂利敷き)



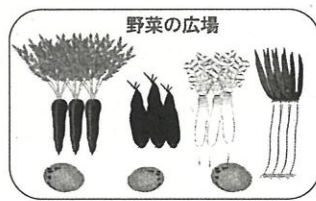
趣味・特技を生かして楽しみながら収入を得るため、市民が知恵を出し合い、苦労しながら経験を重ねていけば、10年先、80億円以上の価値が生まれることも期待できます。

直売所

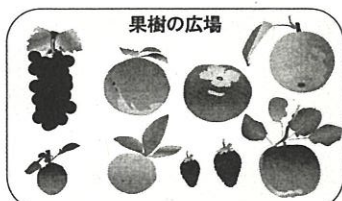
手洗い所・トイレ



花の広場



野菜の広場



果樹の広場



芸術・文化の広場



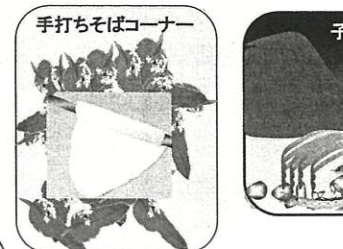
動物の広場



小さい牧場



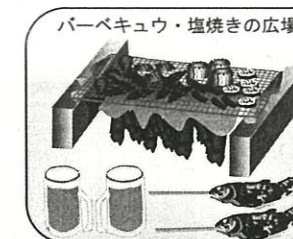
釣堀の広場



手打ちそばコーナー



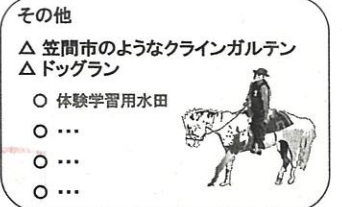
子さかなやホテルの生息する小川



バーベキュー・塩焼きの広場



スポーツ広場



その他

△ 笠間市のようなクラインガルデン
△ ドッグラン

○ 体験学習用水田
○ ...
○ ...
○ ...

TX土浦延伸は実現困難 古沢議員が指摘

人口減・工事費増・沿線開発・高い通勤運賃 問題山積

土浦市議会の2023年(令和5年)第4回定例会(12月議会)が昨年12月5日から12月21日まで開かれ、日本共産党の古沢よしゆき議員が会派代表質問に、福田かつお議員が一般質問にそれぞれ立ちました。古沢議員はつくばエクスプレス線の土浦延伸や常磐道のスマートIC設置

計画などについて質問しました。福田議員は国保税の減免、自衛隊ヘリコプターの夜間訓練飛行空き家対策、水害時の対策、土浦駅西側商店街の活性化、国民宿舎跡地の利用などについて質問しました。(裏面には福田議員の質問詳細を掲載)。

巨額な工事費 市試算の2倍3,000億円か

古沢議員は、安藤市長が所信表明で「長年の悲願」とした「つくばエクスプレス線(TX)の土浦駅延伸の早期実現」について、「問題が山積している」と質しました。

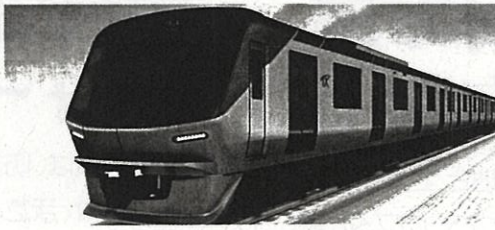
まず工事費の問題。つくば駅から土浦駅までの延長は9.5km。TX開業時の平成17年時の総延長58.3km・工事費9,400億円から按分すると、9.5km分は1,532億円になるが、工事費は当時から比較すると相当上がっており、市が想定する1,600億円をもはるかに上回る3,000億円になるのではないかと質しました。

また、つくば・土浦両市で3万7千人の人口増

を想定し、沿線開発で仮に2万人の居住地を確保する場合、600㌔から700㌔の用地が必要となり、乙戸南地区で60㌔・3,200人であることをみても、どこにもそんな用地はないと指摘しました。運賃も常磐線を利用するよりも高くなり、首都圏通勤のメリットはないとしました。

答弁に立った安藤真理子市長は、昨年度県が示したTX土浦延伸の概算工事費は1,400億円である、首都圏への交通

の利便性が飛躍的に向上し、通勤通学のエリアが広がる、TX沿線3市はTX開業時と比べて8万人の人口増となったと述べ、早期実現に取り組んでいきたいとしました。



TXの車両-TXのHPより

古沢よしゆきの 議会報告



代表質問をする古沢議員=12月11日

スマートICはつくば市に応分の負担を

県道土浦学園線と常磐道が交差する付近に計画されているスマートインターチェンジについて古沢議員は、土浦駅からの移動時間はさほど短縮にならず、通行料金も100円程度高くなることが予想されるとし、市民の意

向調査を行ったのかと質しました。また、利用する車両はつくば市民とつくば市関係の業務用車両が断然多くなり(下図)、つくば市に応分の費用を求めるべきとしました。

安藤市長は、スマートインターチェンジ周辺

地区の事業者の利用意向調査を行ったとしました。また、インターチェンジが設置されれば、市民の利便性の向上、市内渋滞個所の解消、企業誘致、物流の効率化などが期待されるので、つくば市と協力して早期完成をめざし取り組んでいきたいと答えました。

共産党市議団が市長に暮らし・福祉40項目の要望書提出

日本共産党土浦市議団は12月23日、2024年度予算編成についての要望書を安藤市長に提出しました。

国保税の均等割の軽減、国保税減免規定の周知、バス不便地域へのコミュニティバス導入の推進、学校給食費無償化の継続、商店街空き店舗対策、水道料金の引き下げ、イオンモールに市の出張所設置、神立駅へのエスカレーター設置、市立今泉霊園に小規模区画の配置増、ジェンダー平等をめざす施策の推進など40項目の要望書となっています。



発行: 日本共産党土浦市議団
市政や活動へのご意見ご要望をお寄せください

困りごと生活相談随時受付

土浦市永国 851
TEL821-5778 FAX821-5757

日本共産党
土浦市議団ニュース

2024年2月号

古沢よしゆき市議
中 694-5 TEL090-4707-3616
furu-yoshiyuki@kba.biglobe.ne.jp

福田かつお市議
神立東 1-24-2 TEL090-3537-2632
ibkf4425@smail.plala.or.jp

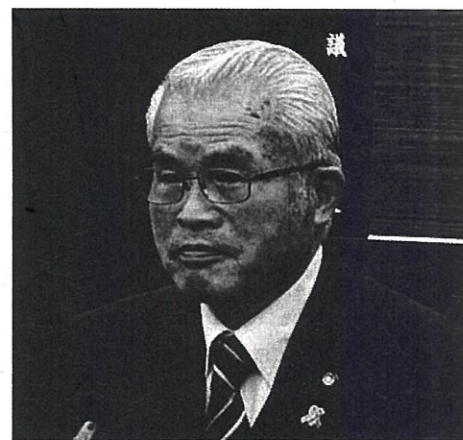
国保税の減額を求める 18歳まで均等割の免除を

年金も賃金も上がらない中、国保税は年収の1割を超す場合も珍しくなく、国保税の負担が市民の生活に重くのしかかっています。福田かつお議員は、国保税の均等割は所得に関係なく課せられるので、本来なら国が本格的な努力をしなければならぬが、それが不十分なため、土浦市として、医療分均等割の減額や18歳までの均等割の全額免除を実施するよう求めました。

答弁に立った羽生元幸保健福祉部長は、土浦市の国保税率は県内の中では低い方で、加入世帯

の53.1%が国の均等割低減制度の対象になっており、さらに未就学児の均等割の5割を低減する国の制度に加えて、市独自に18歳まで拡充しているとしました。一方では、今後収支不足が予想され、国に対し未就学児均等割5割低減の対象拡大を要望するが、収支不足の解消を図るため、土浦市国保運営協議会に国保税の税率見直しも含めた検討を依頼していることも明らかにしました。日本共産党は国保税率引き上げには反対です。

福田かつおの 議会報告



一般質問をする福田議員=12月11日

ヘリ夜間訓練に不安の声 事故発生時の協定なし



霞ヶ浦駐屯地に配備されているUH-60JAヘリコプタ(三菱重工HPより)

阿見駐屯地と土浦駐屯地から飛び立つヘリコプタの夜間飛行訓練について、地元住民から不安の声が寄せられているとして、福田議員は、訓練の把握、人口密集地や工場地帯の回避、事故時の協定の有無について質問しました。

塚本哲生総務部長の答弁からは、自衛隊から広報への掲載依頼はあるが、訓練を詳細には把握しておらず、事故発生時の協定も交わしていないことがわかりました。事故発生時には市長を本部長とする事故災害本部を設置すると答えました。

高校生「商店街が暗くて怖い」 若者の知恵を借りてシャッターを開けよう

福田議員は高校生と懇談した際に、夕方の土浦駅西口の商店街が暗くて怖いという意見が出たとして、高校生・学生の知恵と力を借りて、シャッターを開け、若者を呼び込めるような商店街の活性化を考えようと提案しました。



土浦駅西口通りの商店街

佐藤亨経済産業部長は、中心市街地の空き店舗で開業する方に対して家賃や改装費用の一部を補助する支援事業や登録免許税の軽減や融資があるとして、若者の声に耳を傾けたいとしました。

国民宿舎水郷跡地の再利用

国民宿舎水郷の跡地に宿泊施設やバーベキュー施設を整備するよう、福田議員は提案しました。佐藤亨経済産業部長は、更地となったので素晴らしい景観になり、自然を生かした芝生広場として、民間会社のイベント会場にも利用されている。多方面から意見をもらい検討していきたいとしました。

危険な空き家・空きビルの調査 リフォーム物件の再利用促進も

福田議員は、防災・震災対策上、市では危険な建物の調査はしているのか、また、空き家のリフォーム・再利用促進対策、若い世代の定住策について質問しました。

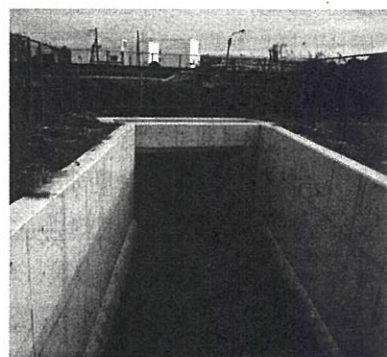
真家達成市民生活部長は、空き家・空きビルの数は調査しており、放置すれば倒壊する危険な空き家は空き家特措法に基づく助言・指導・勧告・命令、最終的には行政代執行による是正措置を行っているとして、再利用促進策は、空き家バンク制度や住宅リフォーム助成制度があるとして、空き家バンクに登録された物件を居住目的に購入してリフォームする場合は10%(20万円上限)を助成しているとして、

水害 ウラビルの地下浸水 対策 神立用水路の浚渫作業

福田議員はウラビル周辺の地下施設の浸水対策と、神立地区の用水路(神立菅谷雨水幹線)の浚渫(しゅんせつ)作業の進行状況について質しました。ウラビル地下に雨水を入れないために地下駐輪場の入り口にゴム製の防潮堤設置を提案しました。

塚本哲生総務部長は、市庁舎の浸水前に迅速な避難誘導を行うとともに電気室を3階に、非常用発電機を屋上に設置するなどの対策を取っている、ゴム製防潮堤も調査研究したいと答えました。

神立用水路の浚渫事業は2022年度から常磐線から東側を実施しており、今年度は神立東2丁目地内の土砂の撤去を予定しているとしました。



工事が終了した神立地区の用水路(常磐線をくぐる部分)

12月議会の請願・陳情議決結果

件名	結果
第二期土浦市地球温暖化防止行動計画の前倒しでの見直しに関する請願	採択

支出証明書

下記領収書については、政務活動費より支出したことを証明いたします。

記

広報費

議会報告会会場費（四中地区公民館）

9/22 9月議会報告 875円

12/22 12月議会報告 875円

令和6年3月31日

会派名 共産党土浦市議団

代表者氏名 古沢 喜幸



納付書 兼 領収書

令和 5年 9月22日 発行

受付番号 23-567 許可番号 2023-0004-000595
日本共産党土浦市議団 様

¥875-

但し令和 5年 9月30日(土)
学習室2 (45名) 使用料として

上記のとおり領収しました。



四中地区公民館長

会計 : 一般会計
(款) : 14 使用料及び手数料 (項) : 01 使用料
(目) : 08 教育使用料 (節) : 03 社会教育使用料

納付書 兼 領収書

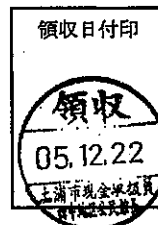
令和 5年12月22日 発行

受付番号 23-1006 許可番号 2023-0004-000920
日本共産党土浦市議団 様

¥875-

但し令和 6年 1月13日(土)
学習室2 (45名) 使用料として

上記のとおり領収しました。



四中地区公民館長

会計 : 一般会計
(款) : 14 使用料及び手数料 (項) : 01 使用料
(目) : 08 教育使用料 (節) : 03 社会教育使用料

* 購入後,原則として会派控室に保管
* 会派購入でなく,議員が購入した場合作成

政 務 活 動 用 資 料 一 覧 表

No.	購入年月日	図書名	著者	発行所	金額	摘要
	2023年7月23日	デジタル化と地方自治	岡田知弘・中山徹・ 本多滝夫・平岡和久	自治体研究社	1,800	
	2023年7月23日	人口減少時代の自治体政策	中山徹	自治体研究社	1,300	
	2023年7月23日	ふるさとの未来へ 私たちが伝えたいこと	下原復興委員会	下原復興委員会	1,000	

領 収 書

日本共産党 土浦市議団

2023年7月23日

福田 勝夫 様

¥1,300-

但し 書籍『人口減少時代の自治体政策』代として

上記正に領収いたしました

㈱自治体研究社

〒162-8512 東京都新宿区矢来町 123

TEL 03-5341-5511

領 収 書

日本共産党 土浦市議団

2023年7月23日

福田 勝夫 様

¥1,800-

但し 書籍『デジタル化と地方自治』代として

上記正に領収いたしました

㈱自治体研究社

〒162-8512 東京都新宿区矢来町 123

TEL 03-5341-5511

日本共産党 土浦市議会

領 収 証

福田 勝夫 様

金

1,000

円

但し、本代「ふるさと未来へおちかひ云々」として、上記正に領収いたしました。

2023年7月23日

第65回自治体学校 in 岡山実行委

現地実行委員長 磯部 信

〒700-岡山県

岡山市北区春日町 4-26

岡山県自治体問題研究所内

TEL・FAX 086-232-4555

支出証明書

下記領収書については、政務活動費より支出したことを証明いたします。

記

(領収書添付)

別紙の通り
朝日、東京新聞
7～1月分

令和 6年 3月 26日

会 派 名 日本共産党土浦市議団

代表者氏名 古沢喜幸 

領 収 証

日本共産党土浦市議団 福田 勝夫 様

No. _____

★ 7/15,600-

但し R6-242A 新聞代 ETC

R6年5月27日 上記正に領収いたしました 登録番号 _____

内訳

税率	金額(税抜税込)
%	消費税額等
税率	金額(税抜税込)
%	消費税額等

収 入
印 紙

コクヨ・ウケ-1097

ASA土浦市立

(有)佐藤新聞舗 土浦支店

〒300-0601 土浦市虫掛 2-51-1

TEL 029-822-3242 FAX 029-823-1614

領 収 証

中 694-5

日本共産党土浦市議団 様

金額

古沢 金庫

¥ 32,450-

No. _____

2024 年 3 月 1 日

但し 東京新聞講読料 2023年5月~2024年3月まで
上記の金額正に領収いたしました内 2023年5月~
2024年2月分を
口座振替にて

内 訳

税 抜 金 額
消 費 税 額 等 (%)

収 入
印 紙

ASA土浦

(株) 池 田 新 聞 舗

土浦市富士崎1-7-25 TEL 821-1266(代)
FAX 823-4879

登録番号:T9050001008938

新製品が安い K&S ケーズデンキ

お買上げ明細

2024年 3月10日(日)

13時13分

(1056000221661)

会員番号 0110008982445

<明細>

1 ●インクカートリッジ
エプソン
4988617378278 IB07KB
1点 10% ¥6,431
5%値引対象

・ 持帰

2 ●インクカートリッジ
エプソン
4988617378315 IB07CL4B
1点 10% ¥13,005
5%値引対象

・ 持帰

3 レジ袋
-----*
2510467853463 レジブ加
1点 10% ¥5

・ 持帰

3点/合計 ¥19,441
税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥19,441
(内消費税額 ¥1,767)

[0111216-011219604-2310005387104]

領収証

2024年 3月10日(日)

13時13分

株式会社ケーズデンキ 様
金額 ¥19,441

(内消費税等 ¥1,767)
税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥19,441
(内消費税額 ¥1,767)

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>

現金 ¥19,441
(内消費税等 ¥1,767)

現金お預かり ¥20,000
お釣り ¥559

登録番号:T6050001000897
株式会社ケーズホールディングス

ケーズデンキ土浦真鍋店
電話番号 029-835-2688
販売担当者219604

店コード 2200001112162

50%OFF 事務所費 9,718

(6,431 + 3,005) × 50%

↓大型家電の出張修理の申し込みはこちらから↓

